



小早川 宏 (S40年卒)

快晴の10月10日(金)午前10時10分、京浜急行線「生麦駅」に、吉澤支部長初め総勢21名(男性19名、女性2名)が集合し、「キリン横浜ビアビレッジ」の工場見学を行いました。

今年から、製造ラインの見学が出来なくなり、ガイドさんが映像や展示物(ガラス張りの仕込窯、ろ過装置等)で説明することに変更されました(見学所要時間50分間)。ビールの原料である麦芽を3粒試食、噛むと甘みがあった。ホップを手のひらに掴み、香りを体験して楽しんだ。

次は、待望の無料試飲で、一人3杯(20分間)までOKです。私は、一番搾り、スタウト、-half&-half等を1杯ずつ飲み、大満足でした。美味しいビールの注ぎ方は、「3度注ぎ」。飲みごろは、夏は6〜8度、冬は10〜12度です。ガイドさんが注いでくれたビールを、増田さん(S38年卒)が飲み干し喝采を浴びました。



最後に、「レストラン BEERPORT」でお弁当を食べながら見学会の感想や近況など歓談しました。無料試飲3杯では物足りず、更にビールを豪快に飲む人もいました。ビール工場を出て、三々五々、横浜に出て赤レンガ倉庫近辺の散策及び中華街での2次会と一日中楽しみました。

おかげさまで、私はこの工場で4大メーカー(アサヒビール吹田・守谷・サツポロビール船橋・サントリー京都)を全部見学出来ました。

